

「30歳になったら 静岡県！」 PRロゴ決まる

県は19日、UIJターンの就職促進施策として展開する「30歳になったら静岡県！」をPRするロゴマークを発表した。考案者の浅野青葉さん(21)は静岡県立芸術大3年。県庁で会見し、デザインの特徴を紹介した。本県の形を魚に見立ててシンボルの富士山と融合させ、全体を青と白色で彩った。浅野さんは「生まれた川に戻ってくる魚のように、静岡に帰ってきて一人前になるという思いを込めた」と語った。京都府出身の浅野さんが本県に抱いた「住みやすさや人柄の良さ」も踏まえ、丸みを帯びたデザインにしたという。

県は就職や結婚でUターンを考える30歳前後の若者を対象に、SNSなどの県内産業情報の発信を強化している。ロゴマークは、9月28日に開設予定の特設ホームページやFacebook、Twitter、LINE、スマートフォンアプリ、SNS、広報紙などで活用する。



ロゴマークを考案した浅野青葉さん(21)は19日午後、県庁で会見し、デザインの特徴を紹介した。